

地域包括支援センター

問 長寿課 ☎76-8143 ID 48176

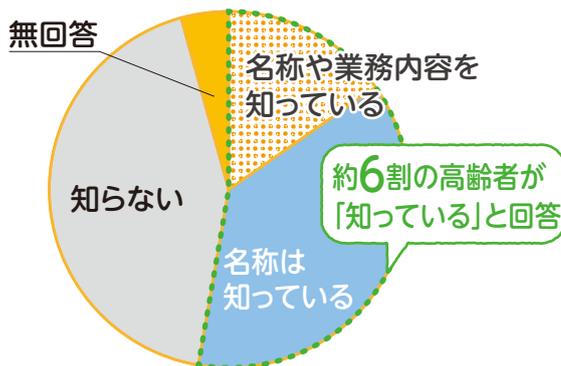
皆さんは/

地域包括支援センターをご存知ですか？

令和5年に実施したアンケート調査では、地域包括支援センターを「知っている」と回答した65歳以上の高齢者は約6割となり、認知度はまだまだ低い状況にあります。

今は支援の必要性を感じていないかたも、年齢を重ねていくうちに、自分や家族、身近な人の暮らしについて悩む場面が訪れることがあるかもしれません。今回は、そんなときに頼れる相談窓口「地域包括支援センター」を特集します。

地域包括支援センターの認知度



高齢者保健福祉計画策定にかかるアンケート調査 抜粋

地域包括支援センターとは

高齢者が、これからの暮らしを安心して過ごしていくために必要となる、支援や援助を行う市町村が設置する地域の総合相談窓口のこと。

専門職の職員が、地域の医療機関や介護サービスなどの事業者、民生委員などと協力しながら地域の高齢者のさまざまな相談に対応しています。

対象者

- 市内在住の65歳以上のかたとその家族
- 要介護・要支援認定を受けたかた(40歳以上)
- 高齢者支援に関わる地域のかた

それぞれの専門性を生かしながらチームで支援を行います

社会福祉士

高齢者のかたの権利を守るために、成年後見制度の利用支援、高齢者への虐待対応、消費者被害の防止などに取り組んでいます。



中野さん

主任介護支援専門員

高齢者の介護や生活に関する相談を受け、必要な支援を紹介します。地域のケアマネジャーの支援や医療・介護・福祉の連携に努めます。



柴田さん

保健師

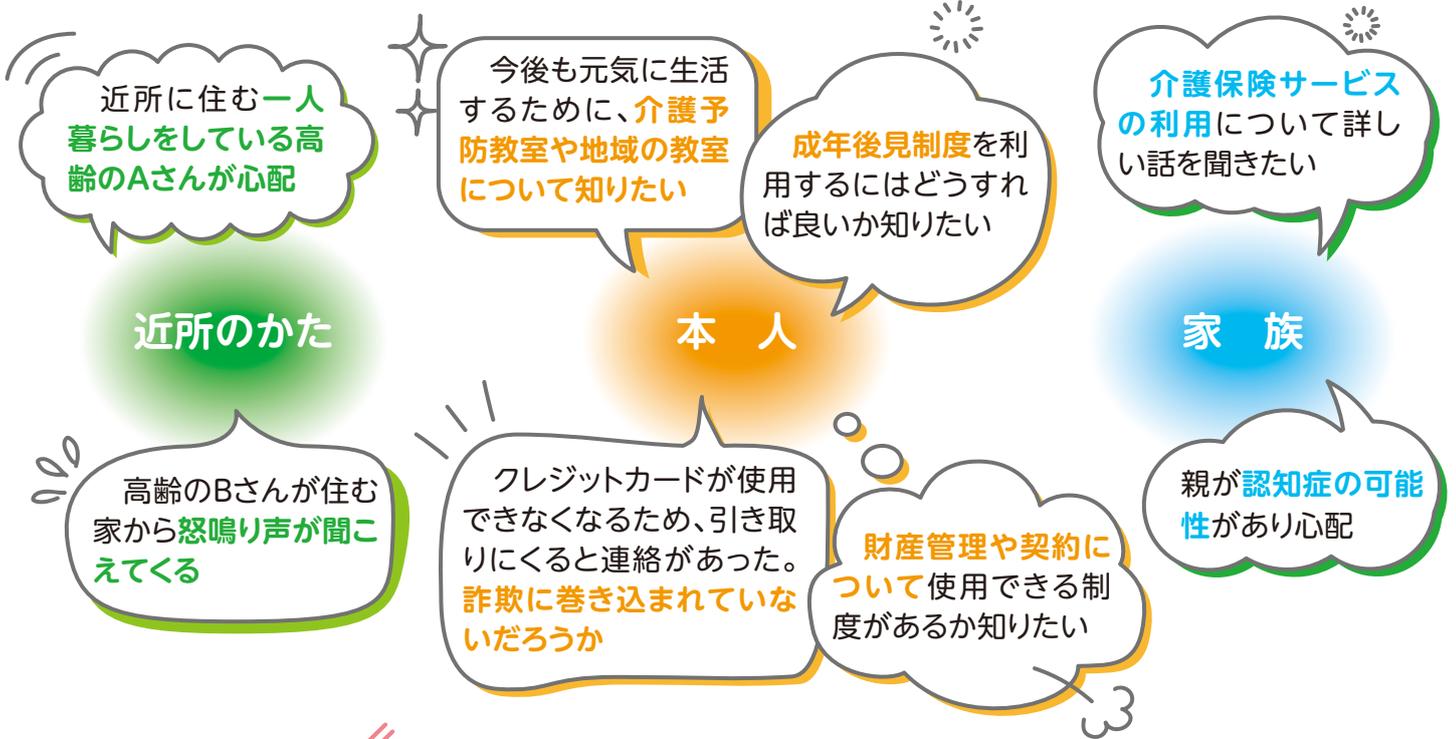
介護予防や介護の相談、認知症予防の出前講座・介護者のつどいの企画などを行っています。地域の皆さんが健康な生活を継続できるようにサポートします。



伊藤さん

こんな時にご相談ください

地域包括支援センターでは、平日の9:00から17:00まで電話、窓口、訪問で相談を受け付けています。窓口、訪問の場合はできるだけ事前の電話をお願いします。



相談事例

STEP 01

困り事



父親が最近同じことを何度も聞いたり、探し物をしたりすることが増えた気がする

デイサービスに通うのは最初は不安だったが、徐々に慣れてきた。生活に張りが出た

STEP 02

相談

※費用は無料



もしかすると、父親が認知症かもしれない

STEP 03

対応

※サービスの利用によっては有料

- 専門医を紹介
- 認知症予防に向けての生活の助言
- 介護保険利用に必要な要介護認定の申請を勧める
- 各種サービスの利用に向けた案内・サポート
- はいかい高齢者おかえり支援事業への登録

早めの受診で、軽度認知障がい段階で発見できた

令和8年4月から

地域包括支援センターを増設します

超高齢化社会が進む中、高齢者の数は増え続け、医療や介護の需要も急激に高まっています。そのような情勢を受け、今年の4月から新たに一つ増設し、二つの地域包括支援センターで高齢者の支援を行います。

旭・東栄・渋川・城山・白鳳・旭丘・三郷小学校区のかた

☎ 尾張旭市地域包括支援センター ☎55-0654

ところ 新居町明才切57番地 保健福祉センター1階 (社会福祉協議会内)

相談日 平日 9:00~17:00 ※10/1(木)から9:00~16:00



本地原・瑞鳳小学校区のかた

☎ 尾張旭市地域包括支援センター サンヴェール尾張旭開設準備室 ☎56-4020

ところ 南栄町黒石48番地1 (特別養護老人ホームサンヴェール尾張旭内)

相談日 令和8年4月からの平日 9:00~17:00 ※10/1(木)から9:00~16:00



尾張旭市 地域包括支援センター サンヴェール 尾張旭開設準備室



長寿課 戸出さん

小学校区ごとに利用する地域包括支援センターが分かれることで、より地域に根ざした細やかな支援を行うことができます。

困り事や悩み事を、気軽にご相談ください。